

ふたば保育園

デ

ユプロ精工の敷地内にある企
業内保育園「ふたば保育園」。

デュプロ精工では社員210人のうち、約3割を女性が占め、女性の技術者も年々増加しています。そんな中、結婚や出産後も働く女性を支援しようと、平成30年5月に企業内保育園として、ふたば保育園が開園しました。

ふたば保育園では、デュプロ精工に勤務する社員の子どもだけではなく、地域枠として紀の川市近隣に住む生後6か月～2歳までの子どもの受け入れも行っています。現在は13人の園児に対し、6人の保育士が勤務。園児一人ひとりに寄り添った質の高い保育を目指して取り組んでいます。

企業内保育園というと託児所というイメージを持つ人も多いかもしれません。ふたば保育園は、園庭と菜園を兼ね備え、園内で給食やおやつの調理も行っています。



▲デュプロ精工の製造部門担当役員兼開発部門長で、ふたば保育園の園長も兼任する大谷さん。デュプロ精工と園を繋ぐ重要なパイプ役です。



デュプロ精工(株) 業務部門
唐門 純恵さん

(45)は「少人数の保育で、特に大切にしているのは、思考力や適応力、協同性などの生きる力を一緒に育てることです。そこで、食育にも力を入れています」と話します。栄養士が献立を考え、調理スタッフが毎日、地場産の食材を中心に園児のアレルギーにも対応した安全安心な食事を提供。また、自ら菜園で育てた野菜を使って一緒に料理を行うなど、園児たちに様々な経験をしてもらえるよう、工夫を凝らしています。

昨年10月31日には、仮装した園児たちが職場の中を歩き、社員からお菓子をもらうハロウインイベントを実施。ほかにも、朝のラジオ体操を社員と一緒に行ったり、菜園で育てた野菜を社員に配布するなど、園児と社員の交流ができる企業内保育ならではの取り組みを行っています。

ふたば保育園に2人の子どもを預け、自らはデュプロ精工の業務部門で働く

「いつか、園の卒園生がデュプロ精工に入社してくれたら嬉しいですね」と話す大谷園長。ふたば保育園は、これからもたっぷりの愛情と信頼感の中で、子どもたちが心豊かに生きる力を育んでいきます。



①デュプロ精工の敷地内に位置するふたば保育園。②③菜園や園庭が充実。園では、夏野菜を種から育て、園児たちと野菜炒めを作るなど本格的な食育体験に力を入れています。④ハロウインイベントでは、カゴいっぱいのお菓子をゲット！



ふたば保育園の
ホームページはこちら